

Paint+ MAGNET PAINT 塗装説明書

- 商品名 Paint+ MAGNET PAINT (マグネットペイント)
水性アクリルエマルジョンペイント
- 素材 プラスターボード、ビニールクロス、壁紙、各種ボード、コンクリート、モルタル、石綿スレート、木部 など
- 艶 エッグシェル (2分艶) ※MAGNET カラーのみ
- 荷姿 MAGNET ベース (グレー色) : 0.5L、2.5L
MAGNET カラー (全7色) : 200ml、0.9L、3.8L

工程	塗料名	塗装方法	塗り回数	塗装間隔 (時間以上)	塗面積	希釈率 (%)
素地調整	被塗面に付着している汚れ、油成分、ゴミ、粉等の付着物を除去し乾燥した清浄な面にする。 穴埋めが必要な場合にはパテ・フィラーなどを用いて行う。					
下塗り	素地の材質・状態に適した、シーラー・プライマーを使用してください。					
中塗り	MAGNET PAINT (ベース)	刷毛塗り ローラー塗り コテ塗り	3 コテ塗り の場合2	4時間以上 (上塗り前 は24時間以上)	約 1.6 m ² /1L 当り	0%
上塗り	MAGNET PAINT (カラー)	刷毛塗り ローラー塗り	2	2時間以上	約 5 m ² /1L 当り	0%

(注) 被塗膜の形状、素地の状態、施工方法、施工条件によりそれぞれ多少幅を生じることがあります。

【塗装要領】

塗料準備

MAGNET ベースは、商品の特性上、鉄分が沈殿しています。十分攪拌してください。塗装中も時々攪拌してください。

下地準備

必ず下塗り (シーラーなど) をして吸い込みを止めてください。(下塗りをしないと下地に水分を吸われ平滑に仕上がりにません)

ビニールクロスの上に塗装する場合も密着強化のため下塗りしてください。凹凸のあるビニールクロスに塗装する場合、マスキングテープの内側にコーキングをして塗料の漏れを防ぎます。

養生

マスキングテープやマスキング紙を使い、塗らたくない所を覆います。マスキングテープは塗装が終了しない場合でもその日のうちに一旦剥がしてください。翌日になると塗料が固まってしまいマスキングテープを綺麗に剥がすことが難しくなります。

株式会社カラーワークス
〒242-0001 神奈川県大和市つきみ野 1-1-40
TEL : 046-278-3029 FAX : 046-272-7200
www.COLORWORKS.CO.JP

中塗り

MAGNET ベースは希釈せずよく攪拌して塗装してください。

塗装する際はローラーをよくしごき、脱泡してからご使用ください。一度に塗料を厚塗りしても問題ありませんが、ローラー模様が均一になるよう塗装してください。塗装中にピンホールが現れたら塗料が乾燥する前に必ずローラーでしごきつぶしてください。入り隅は塗料がたまりやすいので控えめに塗装してください。塗装直後は艶のある黒色です。艶が消えて色が薄くなれば塗り重ね可能です。

MAGNET ベースの 2 回目の塗装以降マグネットで各部位の付着性を確認しながら塗装してください。均一な付着性の塗装面を作りやすくなります。また、塗装後（塗膜が乾燥する前）に短毛ローラーまたはスポンジローラーで塗料を付けずに塗装面を転がすことにより凹凸模様が細くなり、より平滑な塗装面が得られます。

※特に大きな面積を塗装する場合は、コテ塗りで平滑に施工する方法も有効です。

（コテで 1～2mm 厚で 2 回塗って頂けると平滑に仕上がります。平滑な塗装面を作ることでマグネットとの接地面積が大きくなり吸着力が増します）

MAGNET ベースの上に MAGNET カラーを塗装する前に、#240 のサンドペーパーで研磨してください。マグネットが目的の付着性を発揮できていることを確認後、上塗り塗装の準備に入ります。

※MAGNET ベースは塗り重ねた分だけ付着性が強まります。

※付着性はマグネットの磁力に左右されます。

上塗り

MAGNET カラーを塗装します。MAGNET ベース塗装後、必ず 24 時間あけてから塗装を行います。上塗りは必ず 2 回塗りします。（色によりそれ以上塗り重ねる場合もあります）

■ 塗装上の注意

1. 素地の乾燥を十分行ってください。（含水率 10%以下、pH 値 9 以下）
2. 取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋・保護メガネ等を着用してください。
3. 気温、被塗物の温度が 10℃以下、32℃以上、湿度 85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
4. 濃色の場合は必ず白または同色のプライマーを下塗りでご使用ください。
5. ローラーで見切りぎりぎりまで塗ってください。ダメ込面はできるだけ少なくしてください。
6. 高温（35℃以上）および低温（5℃以下）での塗料の保管は避けてください。
7. 塗装後 24 時間以内に、結露や塗装場所の急激な湿度変化がありますと、白化やシミが残ったり、塗膜が正常に形成されない場合があります。
8. 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。
9. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。
10. 塗装時及び塗料の取扱い時は、換気を十分に行ってください。
11. 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合、大型壁面塗装では補修部分が目立つことがありますので、同一塗料、同一塗装方法での補修をしてください。